

平成29年10月発行

諏訪町ポンプ場 工事だより

橋本店・河北建設・長谷川建設
共同企業体



発行: 平成29年10月末日



現場代理人 村山

○当工事現場のホームページを開設しております。

<http://hashimototen.ninja-web.net/suwa/>



地中連続壁工について(ECW工法)

地球温暖化を“杭”止める。 低炭素型ソイルセメント連続壁ECW工法。

建築物や地下ライフラインの基礎整備に欠かせない山留工事。
安全な工事を支える一方で、大量に使用する硬化材、それに伴って発生する建設汚泥が問題となっています。
また、工事に伴い発生するCO₂の削減も、地球温暖化対策として大きな社会ニーズとなっています。
ECW工法は、特別な機械設備や薬剤を必要とせず、硬化材の注入方法を見直すことにより「建設汚泥の低減」
「硬化材の削減」、そして「CO₂排出量を削減」する画期的な柱列式ソイルセメント壁工法です。
人と自然との調和が求められる環境の世紀。リサイクル(再生利用)だけではさらなるエネルギーの消費につながり、
適切な環境改善策とは言えません。リデュース(発生抑制)という発想から生まれたECW工法が、
「コスト削減」と「環境保全」を同時に実現し、ソイルセメント工法の環境対応をリードします。

こんにちは。地域の皆様には日頃よりご理解、ご協力をたまり心より感謝しております。
現在、本体工事着手に伴う準備工事を継続で行っています。月末より大型車両による搬入出作業もあります。
工事敷地内への大型車両の搬入出につきましては、あすと長町方面旧四号線を利用し交通誘導員を配置の
もと搬入出を致します。ご協力よろしくお願いいたします。
また、11月20日着手予定で、本体工事の地中連続壁工事を開始いたします。
新工種も始まります。ご意見やご質問がございましたらご一報ください。ご意見箱も設置していますので
よろしくお願いいたします。

橋本店・河北建設・長谷川建設JV 諏訪町ポンプ場事務所 村山
TEL 022-226-8212

Feature 1 | CO₂削減

CO₂ 30%削減 ↓

当現場の施工マシン

5軸式

削孔径

φ550mm～φ650mm

- 排出泥土搬出用及び使用硬化材料の運搬回数を大幅に削減出来るため、工事箇所周辺の振動・騒音公害を低減できるとともに、搬送に伴う二酸化炭素の発生量を削減できます。
- 建設汚泥を減容化することで最終処分場の逼迫、不法投棄などの環境保全対策に寄与できます。

Feature 2 | 排出泥土/硬化材を削減

セメント使用量 ↓
30~50%削減

排出泥土量 ↓
40~70%削減

従来品との比較

- 効率的な硬化材料の注入手法により、従来工法に比べて排出泥土量を約50%以上低減できます。
- 使用硬化材料および用水量を30%以上削減できます。

Feature 3 | 優れた経済性

施工費 ↓
20~30%低減

工期 ↓
20~40%低減

経済性

- 建設汚泥運搬処分費が最大50%以上低減できます。
- 硬化材料費および用水費が最大30%以上削減できます。
- 特別な機械経費(減容化プラントなど)が不要です。
- 5軸削孔機(φ550～φ650)の1set当りの施工量が、従来工法の3軸削孔機(φ550～φ650)の2倍となり工期が短縮されるため削孔工費が大幅に削減できます。



工事進捗率 7.5%